

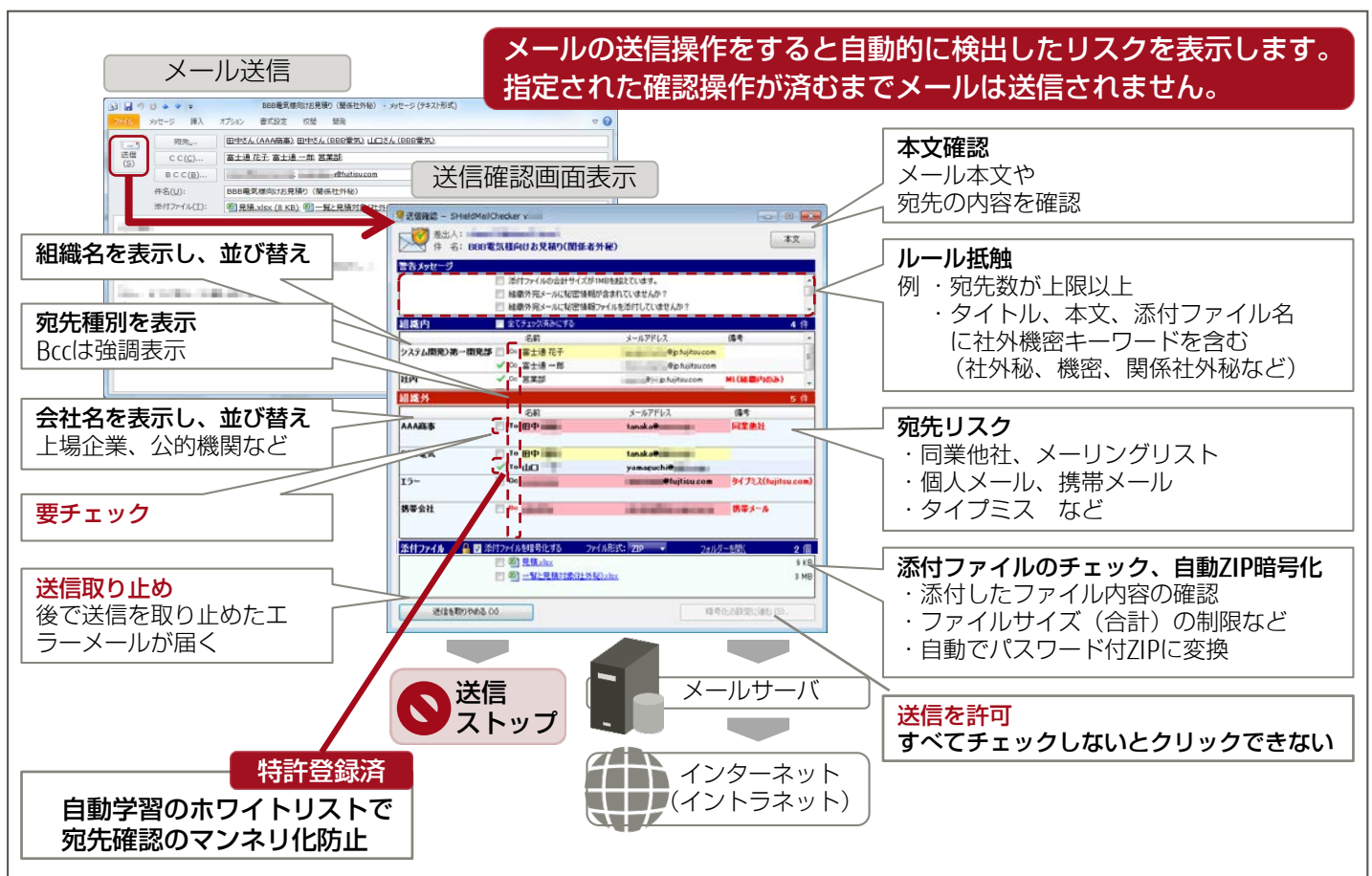
# FUJITSU Security Solution SHieldMailChecker 誤送信防止

メール送信時に、送信先アドレスのミスや添付ファイルの誤りなど送信リスクの再確認を促すことで、メールの誤送信を未然に防止するソリューションです。「うっかりミス」による情報漏えいを防ぐことができます。

利用シーン：メールの利便性を損なわず、素早く、効果的に、「メール誤送信による情報漏えい」を防止。

<b>お困りではありませんか？</b>	<b>富士通が解決します！</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 早急に誤送信対策を実施したい。</li> <li>● メール宛先や添付ファイルの確認をわかりやすくかつ確実に実施させたい。</li> <li>● 現場任せの対策をやめたい。</li> <li>● 機密データをメールで送りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ クライアントへ導入するだけで、対策が完了します。</li> <li>✓ 送信確認画面にて、検出したリスクだけでなくメール本文や添付ファイルの内容も最終確認できます。</li> <li>✓ 共通ポリシーでセキュリティレベルを統制できます。</li> <li>✓ ストレージサービスと連携し(※)セキュアに送れます。</li> </ul>

## ソリューションの概要イメージ



※添付ファイルを通常のメール添付と同じ操作で「簡単」に、メールと異なる経路で「安心」に送信できる機能です。  
Confidential Postingは富士通Japanが提供する暗号化ファイル伝送ツールです。ご利用には別途、ご契約および設定が必要です。

## ソリューションの特長

### ■ 既存サーバ環境のまま、短期間で簡単導入

- SMTP プロトコルを利用する主要メールソフトに対応し、クライアントへ導入するだけで適用完了  
(マニュアルに従い、お客様自身でご導入いただけます。)
- コミュニケーションプラットフォームとして人気の高い **Microsoft Exchange Server** および **Microsoft 365** に対応

### ■ 共通ポリシーにより、メール送信に関する組織内ルールを統一

- 製品同梱のサンプルポリシーを元に、**組織共通ポリシー**を設定して配付可能
- メール送信時にポリシー違反／抵触を警告し、**セキュリティレベルを統制**

【ポリシーの定義例】

- 社外に送信する場合、宛先確認が必要
- 宛先が20件以上の場合、警告を表示
- 本文、添付ファイル名に注意すべきキーワード（社外秘等）を含む場合、警告を表示
- 本文、添付ファイルを再確認しないと送信不可
- 宛先が200件以上の場合、送信をブロック

### ■ 慣れによる見落としを抑止 **自動学習ホワイトリスト** **特許登録済（注1）**

- 利用者ごとの送信行動を統計分析し、最近よく送る宛先を**ホワイトリストに自動登録**
  - 過剰な警告を抑止し、利用者の**慣れによるチェック効果の低下を防止**
- 注1: 株式会社富士通による登録

### ■ Outlookの一部のような操作感

- メール編集と誤送信リスク確認の切り替えがスムーズ
- 会議出席やタスクなどの各種依頼をする際も宛先確認画面を表示

### ■ ストレージサービスと連携し、添付ファイルのセキュアな送信が可能※

- メールに添付されたファイルを自動的に分離し、メール本文とは別経路(https通信)で送信することが可能
- ※ Confidential Postingは富士通Japanが提供する暗号化ファイル伝送ツールです。別途ご契約および設定が必要です。

### ■ 豊富な導入実績

- 富士通グループ内利用含めて2,130社以上、約117万ユーザーが利用（2021年4月時点）

## ソリューション素材

### ■ FUJITSU Security Solution SHieldMailChecker 誤送信防止

#### ● 動作環境

対応プロトコル	SMTP(SMTPs,STARTTLS)、MAPI(接続先：Microsoft Exchange Server 2013/2016)	
動作確認済みのメールサーバ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■SMTP：sendmail[8.14.7]、Postfix[2.10.1]</li> <li>■MAPI：Microsoft Exchange Server[2013][2016]※5、Microsoft 365(Exchange Online) ※1</li> </ul>	
クライアントPC	OS※5	Windows 8.1(32bit/64bit)、Windows 10(32bit/64bit)※4
	必要ソフトウェア	.NET Framework 4.7.2
	確認済みメールソフト※5 (括弧内は対応プロトコル)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Becky! Internet Mail [2.74.00](SMTP)</li> <li>・秀丸メール[6.9.1](SMTP)</li> <li>・Microsoft Outlook [2013 SP1](SMTP、MAPI) ※2,※3 / Microsoft Outlook [2016](SMTP、MAPI) ※2,※3 / Microsoft Outlook [2019](SMTP、MAPI) ※2,※3 / Microsoft Outlook for Microsoft 365(SMTP、MAPI) ※2,※3</li> <li>・Thunderbird[60.7.0](SMTP)※2</li> </ul>

※1 2021年4月時点のバージョンで動作確認済です。最新バージョンには順次対応していきます。 ※2 Microsoft Windows の英語OS、英語版でも動作確認済です。  
 ※3 ストアアプリ版(プリインストールを含む)には対応していません。デスクトップ版をご利用ください。 ※4 ARM版 Windows 10はサポート対象外です。  
 ※5 Microsoftによるサポートが終了したバージョンは、サポート対象外です。  
 注) Confidential Postingの動作環境については富士通Japanにお問い合わせください。

#### ● 対応言語 日本語／英語(設定で切替可能)

※マニュアルについては日本語版・英語版をそれぞれご用意。  
 注) Confidential Postingと同時にご使用になる場合は、英語表示に対応していません。

#### ● 価格

パック名	ライセンス価格(税別)	年間保守料(税別)	備考
基本ライセンスパック10	45,000円	12,000円	10クライアントまでご利用になれます。
基本ライセンスパック50	180,000円	36,000円	50クライアントまでご利用になれます。
基本ライセンスパック100	300,000円	45,000円	100クライアントまでご利用になれます。
基本ライセンスパック10,000	20,000,000円	3,000,000円	10,000クライアントまでご利用になれます。

【価格例】1,000クライアントの場合 ライセンス：3,000,000円 年間保守料：450,000円  
 各種基本ライセンスパックを組み合わせでご購入ください。  
 ※製品ライセンスご購入と同時に、保守契約が必要となります。初年度は保守契約が必須です。

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。  
 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。  
 ※記載の内容は、2021年9月現在のものです。

#### お問い合わせ先

#### 富士通株式会社

#### お問い合わせ総合窓口

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5 JR川崎タワー  
 E-mail : shmc-info@cs.jp.fujitsu.com  
 当社ホームページ <https://www.fujitsu.com/jp/group/ssl/>